

永年「National」でお馴染みだった松下グループが、2008年10月1日から「Panasonic」にブランドを統一しますが、今回はこの「Panasonic」ブランドのキッチンをご紹介します。

…「システムキッチン」から「リビングステーション」へ…

**パナソニックキッチン「リビングステーション」**

パナソニックならではの先進機能やアイデアを発想し続ける中で目指したのは、人が集まる・家族がつながる・未来へとつながる「リビングや家族」の中心になるキッチンである…という発想から、「リビングステーション」という新発想が誕生。

一見シンプルなキッチン空間、しかしパナソニックらしい機能が集積され、料理の効率、お手入れ性、収納、そして、それらを選べる楽しさまでを考え抜いた先進キッチンです。

**リビングステーションの4つのコンセプト**

**テキパキ料理** 動きがスムーズ。姿勢がラク。トリプルワイドIHの新調理スタイル。



**おそうじラクラク** 形状・素材・表面加工で、お手入れラクラクの清潔キッチン。



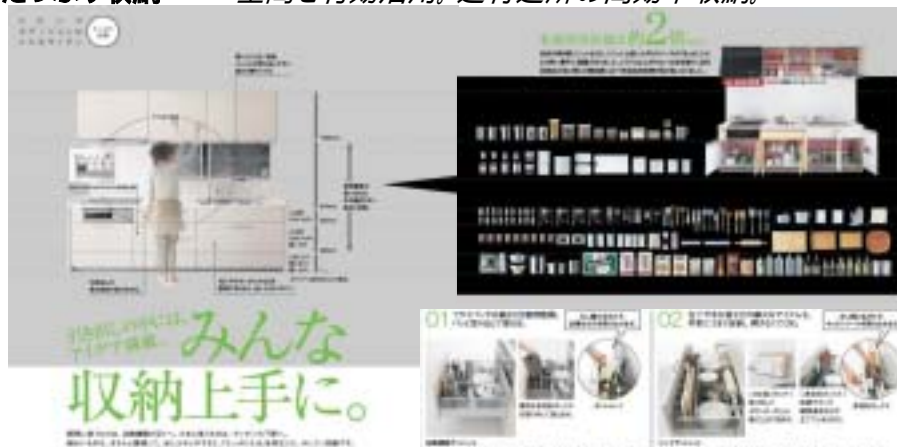
・底の整流板もサッとひと拭き。



・ファンも外せて洗えます。



**たっぷり収納** 空間を有効活用。適材適所の高效率収納。



こんな収納、あったら便利ですね!!



**選べる楽しさ** 調理スタイルやお好みに合わせて。機能やデザインを最適コーディネート。

	<b>アイランド</b>	壁から離してシンク、調理台などを配置。キッチンを囲んで、家族や友人達と調理が楽しめます。設置に広くオープンな空間が必要。
	<b>I型</b>	シンク、調理台、キャビネット類などを一列に配置。壁側に置いたり、空間中央に配置して対面型にしたり、バリエーションいろいろ。動線も無駄がなくコンパクト。
	<b>II型</b>	対面型のキッチンに、シンク、調理台、キャビネット類などを向かい合わせにレイアウト。狭いスペースにも収まりがよく、効率的に作業できます。
	<b>L型</b>	シンク、コンロ、調理スペースなどをL字型に配列。動線が短くまとまり、作業がラクラク。対面、壁付けなどいろいろなプランがあります。